



いぶすき 市議会だより



【目次】

● <特集>

- 指宿商工会議所との意見交換会 P 2
- 議会報告会の詳細報告 P 3 ~ P 7
- 審議された主なことがら P 8 ~ P 9
- 委員会審査報告 P 10 ~ P 12
- 10人の議員が一般質問 P 13 ~ P 18
- 議場へ映像無線伝送システムを導入 P 18
- 所管事務調査報告 P 19 ~ P 21
- 議案・陳情等審議結果 P 22

指宿商業高校書道部が活躍

7月28日、鹿児島市内で開催された明治維新150周年記念イベントにおいて、指宿商業高校書道部の皆さんが、日頃の成果を披露した「書道パフォーマンス」で会場を盛り上げました。

特集



7月23日、指宿商工会議所との懇談会が開催されました。会議所の南荒生会頭を座長とし、会議所の概要説明を受けてから、設けられたテーマについて意見交換を行いました。

① 指宿港海岸整備に向けた後背地のまちづくりについて

○後背地のまちづくりを官民一体となり進めていきたいので、ぜひ議員の皆さんも一緒に取り組んでもらいたい。
○海岸整備の完成予想図を作るための議論をしてもらいたい。

② 市内温泉施設のレジオネラ菌対策について

○レジオネラ菌が発生しないように、常に気を付けなければならぬが、検査費用の負担が大きいので、入湯税を対策費として使えないものか。

③ 深刻な人手不足とシャッター通りについて

○特に昨年からの急激な人手不足により、飲食店経営者の負担が大きくなり、昼や夜のみ営業店もあり、中には閉店する店も出てきている。

④ その他

○基幹産業である農業には、若い人たちが集まり、企業化して頑張っていることを考えれば、定住促進のためにも支援を拡充してほしい。

○旅館組合では、派遣労働者等で不足を賄っている。ひとり親が働きたくても、いつでも預けられる保育所・託児所が少ないため、人手不足が解消されない。
○外国人労働者の雇用を考えたとき、手続き等が大変なので、職務代行できる機関をつくってほしい。
○建設業界では、若い人を雇用しても、すぐに辞めたり、かなり企業が気を使い努力しなくては、育ってくれないので、人手が不足している。65歳から70歳の経験者を雇用しなくてはならない。

今回、初めて商工会議所と議会との懇談会が開催されました。出席された会議所の皆さんから、さまざまな意見や要望をお聴きすることが大半でしたが、議員としては、今後の指宿のありように、とても参考となる意見や要望であったと思います。一部、議員が持っている情報も提供させていただきますました。

いただいた意見や要望は、今後、行政と議会が一緒になって指宿市発展のために役立ててまいります。



市民会館について

問 建て替え理由は何ですか。

答 指宿市民会館は昭和44年2月に完成し、今年度で築50年目に入る施設で老朽化が進んでいます。近年、施設修繕に多額の予算を必要としており、設備等も古くなったことから、市民からも建て替えを望む声が多く出ていました。市ではこのことを受け、平成27年度に指宿市民会館整備基本構想・基本計画を策定したところです。

また、市議会の公共施設の在り方調査研究特別委員会では、平成29年6月、市民会館については、全委員から「建て替えの時期に来ているため、事業計画を早急に提示すべき」との意見を出しました。

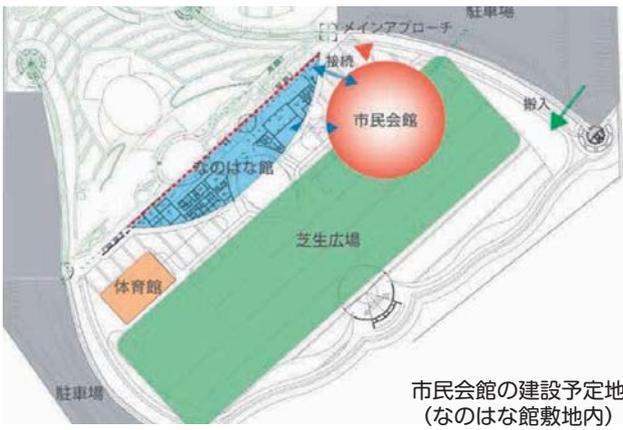
問 なのはな館の設計者は、市民会館のデザインに意見するのですか。

答 市民会館の建設に関しては、なのはな館の設計者と協議を行った結果、市の考え方を尊重する意向であるとのこと

す。一方、なのはな館全体に設計者の著作者人格権が及んでいることから、市民会館のデザインについては、設計者に対して報告する必要があると考えているようです。

問 なのはな館芝生広場のグラウンドゴルフ場は、今後も使用できるのですか。

答 市民会館の建設工事においては、多少影響があるかもしれませんが、完成後も現在と同様にグラウンドゴルフができるものと考えているようです。



小学校再編について

問 統廃合のメリット、デメリットは何ですか。

答 【ある程度の規模がある学校のメリット】

○多くの友だちとの学習活動や生活が体験できることで、豊かな社会性や協調性などの育成が期待できる。

○適切な教員配置ができることで、児童・生徒の学習や部活動など、多様な教育活動が実践できる。

などを考えているようです。
【小規模・過小規模校と比較したときのデメリット】

○児童・生徒の主體的な活躍の場や機会が少なくなる恐れがある。

○発表会などの学習活動や一人ひとりの表現活動に十分な時間を確保しにくい。
などを考えているようです。

問 住民説明会を行ったときの、市民の反応はどうか。

答 「学校再編までの時間が短い」、「地域から学校がなくなると過疎化が進むのではない

か」、「IT化を進めたら再編しなくても良いのではないか」といった意見がある一方、「子どもが少なくなったので仕方がない」、「複式学級が増えて子どもたちがかわいそう。1日も早く子どもたちにかかりとした教育環境を整えてほしい」、「再編が進まなければ、違う校区に引っ越すこともやむを得ない」と思っている」といった意見など、さまざまな意見があったようです。

また、「学校再編のことを初めて聞いた」という意見や「もっと工夫して周知してほしい」といった教育委員会の進め方に対する意見や、「開

聞・山川地域の8校を1校に再編して、世界に誇れる最先端の教育をしてほしい」という意見もあったようです。

問 統廃合した後の学校利活用について、どのような案を持っていますか。

答 先進地では、公民館や市役所の出張所、保育園、地域活動室など、地域からの要望に基づいて活用されていたり、

企業と契約して、ワークスペースやオフィス、キャンプ場などとして活用したりしている学校跡地もあります。

市では、地域からの要望を優先して考えるとともに、先進地の活用例を参考にしながら、地域住民と協議していきたいと考えているようです。

問 遠距離となる地域の通学方法はどのようになるのですか。

答 今後の協議・検討となりますが、先進地では、スクールバスやジャンボタクシー、既存路線バス（巡回バス）などを活用しています。

教育委員会では、できるだけ保護者の負担とならないよう検討したいと考えているようです。

中学校空調について

問 市内中学校への具体的な設置計画はあるのですか。また、小・中学校全ての空調機設置は、いつ頃完了するのですか。

答 エアコンの設置計画につきましては、今回の南指宿中学

校での検証結果等を考慮しながら、立地状況なども含めて総合的に検討したいと考えているようです。

ヘルシーランドJUNON

問 山川砂むし保養施設砂湯里も、たまたま箱温泉も株式会社セイカスポーツセンターが管理するのですか。

答 ヘルシーランド、砂湯里、およびたまたま箱温泉を、本年4月1日から平成35年3月31日まで、株式会社セイカスポーツセンターが管理するようになっていきます。

西郷どん観光誘致について

問 市への波及効果はどうか。

答 NHK大河ドラマ「西郷どん」が1月7日から放送され、また、市では「いぶすき西郷どん館」が同月12日からオープンしています。放送前からの宣伝・誘致活動の成果もあり、1月から3月（1月中旬から2月は閑散期）の宿泊客

数は、対前年比約1万人増となっております。（観光協会調べ）

※**宿泊者のみで見る経済効果**
約1万人×約1万5千円（宿泊者消費額）
＝約1億5千万円

その他

問 JR山川駅の再利用の検討、資金や運営者は誰になるのですか。

答 山川駅はJR九州の所有です。市で再利用の検討は行っていないようです。

山川駅については、平成28年4月から無人化となりましたが、同年10月から、市がJR九州より委託を受け、市内の女性グループ「むつみ会」に清掃や駅簡易業務を委託しています。業務時間は、平日の7時から9時までと16時から18時までです。

問 市役所の駐車場が足りません。庁舎横の芝生広場を利用できないのですか。

答 指宿庁舎は、現在、大規模

改修工事に伴い来客用駐車場が不足しており、市民の皆さまに不便を掛けているところです。工事は、8月末をもって終了するため、駐車場不足は、解消できると考えているようです。

なお、庁舎横の芝生広場は、市民の憩いの場としての位置付けや避難所としての機能、また、施設内の緑化の観点から駐車場としては使用しておりません。



市役所芝生広場

問 かいもん山麓ふれあい公園を民間委託にしたらどうですか。

答 ふれあい公園の今後の方向性については、平成25年度に、各団体から推薦された委員による、かいもん山麓ふれあい公園検討委員会を開催し、当分の間（3～4年）、直営で運営すべきというような提言もいただいているようです。

ふれあい公園では、県内のアウトドアの専門店に出向いて、ふれあい公園のPRやパンフレットを置いてもらえるようお願しているようです。また、オートキャンプ場には、たくさんの方に利用してもらえるようピザ窯も整備し、市内の子ども会などに案内し利用促進に取り組んでいるようです。



かいもん山麓ふれあい公園内のログハウス

問 県所有の部分である、なのはな館のプール・温泉施設の再開はできないのですか。

答 健康増進施設のプールについては、改修をして、子どもからお年寄りまで、みんなが集い、にぎわいが生まれるような施設としての活用を検討しているようです。

また、市が引き受けるとなった場合、現段階では解体ができないとしても、将来的には、解体費の負担というリスクを負うことになるため、県からの財政支援や維持管理の方法等についても検討をしているようです。



なのはな館の県所有部分

意見

サッカー場整備について

○サッカー場ができることにより、スポーツで指宿に多くの客が来ると思う。

○サッカー場を造る経費があるのなら、足元の環境を整えてほしい。

○人口減をいかにならかにするかの処方箋的役割になると思う。

○いろいろな施設が1カ所に集まっているので、もう少し分散してほしい。

○サッカー場を造っても、プロが使うものではないから、将来管理が行き届かないようなものにならないように。

○人口減少、高齢化と言われているのに、なぜ、スポーツ場が必要なのか分からない。人口減少や高齢化に対する取り組み、手だてがあるのか。

山川庁舎について

○庁舎移転先である山川文化ホールに、菜の花商工会の事務所も確保できるようにお願いしたい。

市民会館について

○人が来るような施設を併設したら、市の活性化につながるのでは。

○市民の自主サークル、小団体も利用可能になるように。

○交通手段。車のない者、高齢者も自由に行けるように。

○近くにサッカー場もできるので、施設はまとまった方が良い。

○手もどりのないスケジュールを計画すべき。

小学校再編について

○少子化に対して必要だと思う。

○通学区の撤廃。スクールバスへの充実。

○複式学級の良さも理解できるが、子どもたちの学力向上のために必要だと思つ。

○再編計画は早めの決定をしてもらいたい。

○学校再編を進めるべき。

○再編ありきで進んでいるので、いろんな面からアイデアを出して進めていくべき。

○子どもは増えない、大きな所で切磋琢磨せつさくたくました方が良い。

○地域に学校は残してほしい。

中学校空調について

- 早めの空調設置を願いたい。
- 再編されれば、予算的にもできやすいと思う。
- エアコン整備は、学校の状況をしっかりと確認してから。

ヘルシーランドについて

- 竹山もうまく活用してみても。
- 開聞岳あり、温泉あり、景観が素晴らしい。もう少しアピールしてお客さまを増やすようにしたらいいと思う。

西郷どん観光誘客について

- バスについてPR不足ではないか。



市内の西郷どんゆかりの地を巡る「SEGO!!BUS」

○田舎くささ、レトロ感も良いのではないか。

○西郷さんと指宿の関わりをもっと知りたい。

○西郷どんの歴史的業績のみでなく、思想や哲学も考えるべき。

その他

○小学校・保育園でも語るかいを口にしてほしい。

○池田と利永には光回線が来ていない。同じ市内なのに不平等だと思う。

○西指宿中学校正門前の押しボタン式信号機については、学校側から要望書が提出されているので、1日も早く実現できるようお願いしたい。

○山川、開聞の温泉の利用客が少ないので、75歳以上の方に対して、無料開放はできないか。

○通学路に街灯・防犯カメラなどを整備してもらいたい。

○今年のオールドカーフェスタで、池田湖付近まで車の渋滞があったようだ。国体のことを考えれば駐車場の整備を行うべきではないか。

語るかいの感想

○グループに分かれて1、2のテーマについて話し合えたのは良かった。

○議員や知らない人とも話ができて、楽しかった。また、知らないことを知ることができて良かった。

○初めは、参加者も少ないかもしれないが、このような機会を長く続けることが大事だと思うので、がんばってほしい。

○議会で活躍している議員さん、市民の声、体となってがんばって。

○いろいろな人の意見を聴くことができて、とても話しやすい場が良かった。もっと参加者が増えるといいと思う。

○初めての参加だったが、議員の親切さや、オープンさを感じた。市のさらなる発展を期待する。

○市政を身近に感じることで、きるとも良い機会だった。

○今後どのような方向になるのか楽しみにしている。

○意見を言える場があるのはうれしい。ぜひ、私たちの意見を市に届けてほしい。

を市に届けてほしい。

○市民がもう少し自分たちの住む町について関心を持ってほしい。

○議会であったことを知ること、とても大切なことだと感じた。

○自分の住む町に興味を持ち、関わっていくことが、市民としての役割だと感じた。

○語るかいの開始時間が早いのではないか。



ワークショップの様子

平成30年6月定例会

(会期) 6月4日～6月27日 (24日間)

審議された主なことから

平成30年度補正予算に関する案件1件、人事に関する案件19件、契約に関する案件3件、条例に関する案件7件、財産処分に関する案件1件の計31件と請願1件、陳情3件を審議しました。審議された主なことからは、次のとおりです。

一般会計予算を総額

259億8495万8千円に

賛成多数で原案可決

今回の補正により、一般会計歳入・歳出にそれぞれ15億4032万5千円を追加し、予算総額は259億8495万8千円になりました。

歳出補正の主なもの

総務管理費

○開聞庁舎補強計画策定に伴う委託料 390万円



開聞庁舎の写真

修正案の提案説明

平成28年10月27日、「地熱事業に関する多くの市民の理解と不安を払拭する」との理由から、市長より本事業を凍結するとの説明があった。平成28年11月1日から30日までに行われた「市長と語る会」において実施された市民のアンケート結果は、乱開発や基幹産業である観光業に与える影響を懸念する声が61・6%（市ホームページに掲載）に及んでいるにも関わらず、環境省に提出した申請書の円グラフには、広報いぶすき5月号特集記事として、地熱発電事業を推進すべきが66・5%と記載されていた。

全地区で地熱の恵みに特化した住民説明会を開催し、市民にしっかり理解を求めていただきたい。

修正案に賛成の意見

○地熱開発事業については、「観光関係事業者や温泉に携わっている市民から既存温泉への影響などについて心配する声が届いている。こうした声に丁寧の説明するとともに、よ

り多くの市民に地熱開発事業について深い理解を図る必要がある」という凍結に至った原因を払拭すべきである。市長と語る会でも42・3%の市民が「より詳しい説明を求めよう」としている。

修正案に反対の意見

○平成27年6月定例会において、議会自体は地熱発電について全員が賛成であった。新人議員は別として、本会議での簡易採決の結果、異議なしで可決したはずである。

○私たちは常に地場産業を守りつつ、また、新しく市発展のための振興、さまざまな事業導入について協力していかなくてはならない。それは、人口減少を食い止めるための地場産業振興、定住促進につながるからである。国内有数の地熱事業者であり、最新の技術を持った九州電力株式会社とが携わり、モニタリング定点観測を行い、万が一、異常があれば即時停止するとの約束の事業である。

地熱開発に伴う委託料および工事請負費に係る3億9130万5千円を削減する修正案が議員より提案されましたが、賛成9・反対10で修正案は否決されました。

地熱資源開発に伴う仮噴気試験およびモニタリングに係る委託料に3620万1千円、地熱資源開発に伴う構造試験井掘削等に係る工事請負費に3億5510万4千円

○サッカー・多目的グラウンド整備に伴う造成工事に係る工事監理業務委託料および工事請負費 1億1740万円

○サッカー・多目的グラウンド整備に伴う用地取得に係る公有財産購入費 6億4280万円

社会福祉費

○障害者総合支援法等の改正に伴う障害者自立支援給付支払等システム改修に係る委託料

81万円

○指宿老人福祉センターの改修工事設計に伴う委託料

88万円

生活保護費

○生活保護基準見直しに伴う生活保護システム改修に係る委託料

291万円

農業費

○指宿市開闢農業用かんがい用水施設内の深井戸水中ポンプ故障に伴う修繕料

436万円



深井戸水中ポンプ修繕

○畜産クラスター事業補助金の内報に伴うJA鹿児島県経済連畜産クラスター協議会への補助金

2億3209万円



商工費

○鹿児島県地域振興推進事業の決定に伴う艇庫建設に係る工事請負費

3900万円

道路橋りょう費

○社会資本整備総合交付金の決定に伴う工事請負費および補償金

2374万円

中学校費

○南指宿中学校の空調機器設置工事に伴う監理業務委託料および工事請負費

4972万円

子ども医療費助成 条例の一部改正

○助成方法の追加

市町村民税非課税世帯の未就学児が受けた保険給付に係る一部負担金は、保険医療機関等に助成金を支給することにより、窓口負担をなくします。

○対象者の拡大

これまでは重度心身障害者医療費助成および、ひとり親家庭等医療費助成の対象者については、子ども医療費助成の対象外でしたが、市町村民税非課税世帯の未就学児については対象となります。

○施行日

平成30年10月1日



国民宿舎かいもん荘 跡地の財産処分

○処分する財産

土地

○地番

指宿市開闢川尻5390番3
他3筆

○面積

5167.92㎡

○処分金額

2614万5千円

○処分の相手方

岩崎産業株式会社
本契約と同時に『国民宿舎「かいもん荘」跡地利用に係る開闢岳一周線道路新設等に関する覚書』を締結した。

請願・陳情審議結果

新たに提出された請願1件、陳情3件を所管の常任委員会に付託し審査しました。その結果、本会議でいずれも不採択となりました。

審議結果については、22ページに掲載してあります。

総務水道委員会

主な委員会審査報告

平成30年度一般会計

補正予算(第2号)

起立採決の結果、可否同数となり、委員長裁決で原案可決

開閘庁舎の建て替えは

問 検討委員会は、どのような構成になっているのか。

答 公共団体等の役員または職員から10人、学識経験者から1人、そして、開閘地域に居住する方から4人、市職員から2人の合計17人で構成されている。

問 検討委員会の中では、方向性は決定しているのか。

答 現段階ではまだ決定していないが、さまざまな案を示して、提言をいただきたい。

「地熱の恵み」活用プロジェクトについて

問 地熱発電について一時凍結となっていた主な理由は何か。



「地熱の恵み」活用プロジェクトの舞台となる竹山周辺

答 各団体等からの賛成や反対の陳情、要望をいただいた。関係団体等の方々から、反対陳情が出され、それらを重く受けとめ、総合的に判断した結果、凍結した。

問 広報紙等で特集を組み、説明を行ったということとは、反対した人たちが理解したということとは違う。凍結の理由はなくなっていないのではないか。

答 関係団体等の方々も反対も理由の一つだが、市民の方々への説明も十分でなかったということもあった。これまでの取り組み、今後の取り組みについても、説明しているのをご理解をいただきたい。

陳情第5号

隣地建物崩壊に関する陳情書

全員一致で不採択

不採択とすべきという意見

○一刻も早く、早急な回復をしてほしいという願いは理解できるが、市民の問題について、議会としては介入できないことから不採択とすべきである。

○民事の場に議員が立ち入って解決することに関しては、違うのではないかと思うので、不採択とすべきである。

陳情第6号

広報いぶすきの地熱特集で井戸の再掘削費用を市が持つのか、発電事業者が持つのかの記述があいまいであるため、どちらが費用負担をするのかを明確にすることを求める陳情

起立採決の結果、可否同数となり、委員長裁決で不採択

採択すべきという意見

○陳情者が求めているのは、再掘削の費用負担をどのように行うのか、議会として明確にさせることとなっている。明確にする必要があると思うので、採択すべきである。

○どちらが費用負担するかを明確にすることを求める陳情書である。不採択にすると、明確にする必要がないと捉えらるのではないかと思うので、採択すべきである。

不採択とすべきという意見

○再掘削の費用負担をどのように行うのか、執行部自体も明確な答弁ができていない。そのような状況であるので、不採択にすべきである。

陳情第7号

指宿市によって行われた地熱資源量調査結果が非公開とされ、またそのきっかけとなった指宿市からの調査会社への問い合わせに公印ではなく私印が押されているなど不合理な点が多いため、その非開示理由を100条委員会調査をすることを求める陳情

全員一致で不採択

不採択とすべきという意見

○公印なのか私印なのかは、別としても、質問事項等については百条委員会を設置してまでとはならぬという考えがあるので、不採択にすべきである。

文教厚生委員会

主な委員会審査報告

平成30年度一般会計

補正予算(第2号)

起立採決の結果、起立多数で
原案可決

南指宿中学校の空調整備

問 空調設備は吊り下げ型だが、安全性について充分担保されているのか。

答 天井裏のスラブにしっかりと固定されるので、地震などでも落ちる危険性は低いと考えられている。

問 国が教室における望ましい温度基準を見直したが、上限とされる28℃以上の学校は何かあるか。

答 本年度から17℃から28℃が望ましい温度になり、全ての学校で28℃を超えている。

問 今後、他校へのエアコン設置についてどうなるのか。

答 どの時期に設置するかは、まだ、計画されていない。

指宿市老人福祉センターの整備事業

問 アスベストについては、合併前から調査をしていたが、結局漏れていたということなのか。

答 漏れていたのではなく、その後の法改正により、対象となるアスベストの種類が追加され、基準値も大幅に低くなり、当時とは違った検査になっている。

問 アスベストが浮遊すると、肺気腫が心配されるが問題はないのか。

答 今の施工法は、固着化した吹き付けなので、問題はない。



指宿市老人福祉センター

子ども医療費助成条例の一部改正

全員一致で原案可決

問 未就学児の対象者は何人いるのか。

答 平成29年の助成実績は、未就学児全体で対象者は1876人、そのうち、非課税世帯の対象者は、実人員が約200人で、ひとり親の助成対象者が66人いる。

問 子ども医療費助成の現物支給ができていないのは、鹿児島県と沖縄県だけである。

答 県知事の公約で、できなかった理由は、県全体を考えると24億円かかり負担が大きいのということだった。市がすると1千万円の費用で済む事業だが、県内各自治体で負担するからと伝えていく取り組みはできないか。

答 市長会を通して、県に要望しており、今後、も全対象者を現物支給してもらえるよう要望していく。



請願第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について

起立採決の結果、起立少数で
不採択

採択すべきという意見

教職員の長時間労働改善のための項目がある。また、市・全県的にも、教職員の定数に対し不足している、統廃合しても定数に達することはない。地域の意見を十分尊重した中で、住民が生かされる方向で考えれば採択すべきである。

不採択とすべきという意見

少子化、人口減少という今日の課題から派生的に生じる問題を考慮していないばかりか、適正な教育環境を無視した本末転倒の内容になっている。複式学級解消のために教員を増やせということではなく、子どもたちにとって、より良い教育環境とは何かを考えると、不採択とすべきである。

産業建設委員会

主な委員会審査報告

平成30年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

建設事業
えぶろんはつす池田の艇庫

問 艇庫の大きさは縦横どのくらいになるのか。

答 平屋建ての鉄骨造りで約190mを予定している。今後の設計で縦横がはっきりしてしてくると思う。

問 シャワー、トイレまで完備するとのことだが、この艇庫完成後の管理はどこのか。

答 基本的にはレイクグリーンパークの指定管理者である有限会社池田興産に管理をお願いする予定で協議を進めている。



岩本宮ヶ浜吹越線の斜面60mの改修

問 この路線は大雨が降れば、がけ崩れなどが予想され大変だが、今回の補償費84万9千円ですべて終わるのか。

答 45筆のうち、昨年度29筆完了している。今年度16筆を引き続き用地交渉に入っている。

問 合意ができた場合は、その後工事完成までどのくらいかかる見通しか。

答 工事は平成31年度から予定しているが、660mのうち、北側の斜面については、約半分遺跡調査の対象になっているため、その発掘調査の関係もあり、工事全体としては10年ほどかかる見込みである。

国民宿舎かいもん荘跡地の財産処分

全員一致で同意

問 跡地利用事業者募集で、2社から応募があり、岩崎産業株式会社に決定したが、何が決め手になったのか。

答 岩崎産業株式会社から、かいもん荘敷地内にレストハウスと温泉施設を備えた宿泊施設を建設するという提案があった。

また、開聞岳一周線や開聞岳の登山道整備、ゴルフ事業の強化、開聞山麓自然公園と市のかいもん山麓ふれあい公園との一体的な活用など、複合的な提案もあったことから、跡地利用の優先交渉権者に決定した。



かいもん荘跡地

問 処分金額は周辺と比べてどうなのか。

答 税務課の固定資産税の評価が、平成26年度に鑑定を入れており、この近傍地の宅地を参考に評価した。

市政の

《一般質問》

ここが聞きたい



6月定例会では、10人の議員が市政の各方面にわたって質問を行いました。

掲載内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、一般質問などの詳しい内容は、次の方法でご覧いただけます。

①会議録の閲覧
市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館
および市ホームページ

②会議の録画中継視聴
市ホームページ

※議員顔写真下のQRコードを、スマートフォン等のQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

指宿市 議会中継

検索



新川床金春 議員



動画視聴

ヘルシーランド問題 について

問

昨年の決算特別委員会で議案に提出された、平成22年度から平成28年度までの水道料の予算と決算の差額約1700万円について、どのようになつたのか。

答

ヘルシーランドは、指定管理料制を取っているので、当初の提案に基づいて定額で支払われた。

地熱の恵み事業について

問

平成28年11月の市民のアンケートでは、推進すべきが38.4%、より詳しい説明を求めているが42.3%だが、自然公園法の許可申請は何%で提出したのか。

答

より詳しい説明を求める部分を除いて、地熱発電を推進すべきが66.5%で申請した。

問

平成26年12月議会で、地熱発電事業の乱開発を防止するためと説明を受け条例を制定した。開示請求した書類の中に、市がやるうとしていたことは、他の事業者の道しるべとなるのが目的の一つだと書いてあるが、これは公文書なのか。

答

情報開示でもらった資料であれば公文書である。

問

地熱開発を凍結するということで、百条委員会設置が否決された。否決の条件として9項目記載の文書が存在するが、立ち会った議員・職員は何人で、この文書を作成したのは誰か。

答

一昨年前のことで、はっきり記憶していないが、議員の依頼を受けて職員が浄書したことは記憶している。

その他の質問事項

RESASの活用について



新宮 領 實
議員



動画視聴

地熱発電について

問 リスクがある中で、地熱発電を進めるのはなぜか。

答 まち・ひと・しごと創生総合戦略の中に地熱発電を位置付けており、多くの方々の意見を集約した結果、この「地熱の恵み」活用プロジェクトは推し進めるべきと判断した。

問 モニタリングと試験メーカーは、どのようにして決めるのか。

答 温泉採取のみでなく、データ解析、総合評価までの2項目を調査する。この業務については、高い知識や専門的な技術が求められることから、提案公募型のプロポーザルを実施し決定する。

問 地熱発電事業者に対する指導・制約はどのようなものか。

指宿市温泉資源の保護及び

利用に関する条例に基づき地熱活用協議会を設置する。協議会において事業計画を審議し、併せて事業者に対しモニタリングの実施を強く求めていく。

市営野球場の整備について

問 2020年の国体までに整備する考えはないか。

答 今整備すると、さまざまな有利な補助金が活用できると認識しており、今後検討していきたい。

環境景観保護条例の制定について

問 景観計画策定の状況はどのようなになっているか。

答 平成29年度中に、計画策定のための基礎調査を行った。今年度は、各種団体や市民参加によるワークショップ、計画策定委員会等において協議を行い、景観計画の策定を進める考えである。



木原 繁昭
議員



動画視聴

地熱発電について

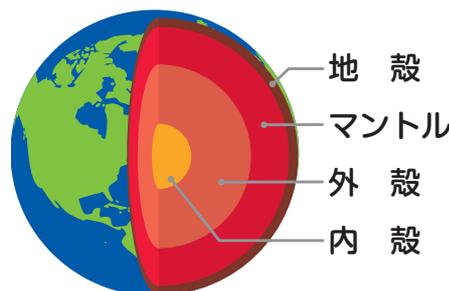
問 山川地熱発電所の蒸気採取は深さ2000mほどのことだが、地球が1mだとすると、その深さは6分の1mmほどである。このように考えると、今取り出している温泉や蒸気は、地球のほんの表面部分からである。

答 地熱の利用を考えた場合、水なり熱なり供給される範囲、ポテンシャルの範囲なら地熱は無尽蔵であると言えるが、どのように考えているか。

問 既存の温泉に影響がないように、心配されるリスクをどうするか、最大限の努力をしたい。

答 原子力発電も、福島事故を考えると怖いことである。それでも我々が電気を必要とするなら、無尽蔵といえる地熱の利用を国民にも市民にも

理解してもらう必要はないか。政府も、長期エネルギー供給見通しの中で、今後、原子力発電分を地熱・水力・バイオマスなどの再生可能エネルギーへ置き換えることを提唱している。



地球内部の成層構造

その他の質問事項 ○学校空調について



耐震工事に併せて空調工事も行われる南指宿中学校



吉村 重則
議員



動画視聴

太陽光発電について

問 山川大山区で計画されている太陽光発電事業に関して、市から県へ提出した意見書は、開発の工法も含めて安全であるという認識でよいのか。

答 地域住民の安心・安全および災害・水害防止の観点から意見を述べた。主なものは、河川等に排水による影響が出ないこと。沈砂池や調整池等の維持管理を徹底すること。開発地域から土砂等が流失しないこと。地域住民からの要望や苦情に対して対応すること。さまざまな災害が発生した際には対応、復旧を行うこと。有害鳥獣被害が増大した際には駆除活動を実施すること等を意見書として提出した。

問 意見書を提出したことにより、市として安全を認めたことになり、災害が起きた際に

は市にも責任が発生するのではないか。

答 災害が発生した際、開発行為に起因すると認められた場合は、事業者が対応することとなっている。

問 災害の補償問題を含めて、安全協定なるものを作成する考えはないか。

答 災害防止に万全を期すること。住民の苦情や要望に対応すること。災害が起こった際の対応・復旧を行うこと等を含む協定を締結することを考えている。

問 撤退後も災害が起こらないよう管理をする契約を締結できないか。

答 協定の中に盛り込めないか調整していきたい。

その他の質問事項

○教育問題について



山本 敏勝
議員



動画視聴

指宿市望ましい学校づくりについて

問 人口減少が懸念される本市において、これからの学校教育をどのように考えるか。

答 今こそ5年・10年・20年後の学校を考え、未来年表を描くときでもあり、学校規模の適正化、小中一貫校など真摯（しんしん）に取り組む時期であると考えている。指宿の宝である子どもたちの教育は、未来への投資であり、豊かな未来年表を描くことにつながることから、情熱と信念をもって取り組みたい。

問 学校づくりに対する教育長の決意を伺う。

答 小規模校・過小規模校に勤務した経験から、子どもたちがさまざまな考えに触れたり、考えを出し合ったり、心身を鍛えるなど、たくましく生きる力を身に付けさせることは

大事なことである。子どもたちの未来のために、教育を第一に考え、保護者や地域の皆さんと一緒に、学校づくりを進めるべきであると強く考える。

観光誘致対策について

問 観光地指宿の事業を、どのように見据えているか。

答 平成25年度から5年間の観光戦略ビジョンを策定しており、平成31年度からの新たな戦略を練らなければならない。いろいろな方面からの意見を集約し、「面白い指宿を作るプロジェクト」の策定を進めているところである。

その他の質問事項

○県下一周駅伝の応援について



地元を力走する選手への応援



高田チヨ子
議員



動画視聴

デマンド交通について

問 乗り合いタクシー、デマンド交通を、市でも実施できないか。

答 イッシーバスとともに、交通弱者に対するデマンド交通の在り方も含めて、取り組んでいかなければならないと考えている。早急に、新たな交通体系を考えたい。

防災訓練について

問 防災訓練の会場にダンボールトイレが展示してあったが、市としての考えはどうか。

答 災害の発生時に問題視される一つが、排泄物の処理だと思つ。今回の防災訓練においてもダンボールトイレの製作実演が行われ、改めてトイレの問題についての認識を深めた。

問 多くの地域が、自主防災組織をつくったということだが、実際に訓練をすることが大事ではないか。

答 危機管理課を中心に、訓練の実施をお願いしている。

子どもの予防接種について

問 ロタウイルスワクチン接種について、助成している市町村があるか。

答 全額助成しているのが3市町村、一部助成しているのが4市町となっている。

問 霧島市が、来年からの助成を検討するということだが、本市はどうか。

答 現状や接種率、保護者の意見等を踏まえながら、どのような形でできるか、検討したい。

その他の質問事項
○野猫対策について



恒吉 太吾
議員



動画視聴

公共施設の管理運営について

問 未来ある子どもたちのために、また子育て世代が暮らしやすいまちとなるため、ふれあいプラザなのはな館に、親子で遊びや体力づくりができる屋内広場や大型コンビネーション遊具の設置ができないか。

答 今回の利活用構想の中で、そつという健康増進施設を造りたいと考えている。また、多目的グラウンドにも遊具等を設置したい。

問 なのはな館南側施設の工しベーターが故障し、利用できない状態であるが、市民の皆さんのために一刻も早く使えるように補修できないか。

答 なのはな館の利用が再開されておき、早急に対応が必要だと考えている。財源をどうするか明らかになったら、速やかに補修したい。

問 市営野球場が改修されれば、もっと多くの合宿やキャンプ誘致、各種大会等の開催ができると思うが、トイレや更衣室、スコアボードの改修、グラウンドコンディションの改善等ができないか。

答 2020年かごしま国体までに交付金事業を活用して、改修を行うように今、検討を進めている。

問 サンシティホールいぶすきは人工芝に改修され土足厳禁となった。他に土足のまま使用できる屋内施設はないか。

答 なのはな館の屋内ゲートボール場がある。



ヘルシーランド屋外遊具



東 勝義
議員



動画視聴

小・中学校普通教室への エアコン整備について

問 平成30年度、南指宿中学校の普通教室にエアコンが整備されるが、市長が選挙公約された市内全校へのエアコン設置の計画はあるか。

答 本年4月1日より、国が教室における望ましい温度の基準を17℃から28℃の範囲に見直した。南指宿中学校での検証結果を考慮しながら、立地条件などを含めて総合的に検討していきたい。

小学校再編について

問 平成33年度をめどに、山川開間地域は、それぞれ小学校を1校にする方針のようだが、どの既存校に集約するつもりか。

答 現時点では、どの既存校に集約するか決まっていない。



小学3・4年生の 学習能力について

本年3月に策定した基本方針について、幼児・児童・生徒の保護者や地域の方々に理解していただけるよう、説明会を開催する予定である。

問 小学3・4年生の学習習熟度に差が生じていると聞くが、対策を考えているか。

答 習熟度に応じて、少人数の学級編成や教師が複数で授業を進めたり、個別指導や補充学習をしたりできるよう授業時数を確保し、基礎学力の定着を図っている。

議場内における映像無線伝送システムの導入

本システムは、議会で質問する側・受ける側の双方が、より分かりやすく議論できるよう、資料や写真をモニターに映し出すための装置で、全国的にも早い段階での導入となりました。また、傍聴席からもより見やすくなるように、モニターも2台増設しました。



議員表彰

5月30日に開催された第94回全国市議会議長会定期総会で、永年勤続議員として本市から4人の議員が表彰されました。6月4日の本会議終了後、表彰状の伝達が行われました。
35年以上勤続議員

前之園 正和 議員

※同議員には、本市初となる市区町村議会議員総務大臣感謝状も贈られました。

15年以上勤続議員

松下 喜久雄 議員

高橋 三樹 議員

井元 伸明 議員

正副議長4年以上勤続議員

松下 喜久雄 議員



左から、井元議員、松下議員、前之園議員、高橋議員

所管事務調査の報告

総務水道委員会

総務水道委員会では、5月21日から23日までの3日間、愛知県尾張旭市、三重県伊賀市および大阪府泉大津市の調査を行いました。

AEDサポート事業について

尾張旭市は、名古屋市に隣接する人口8万3345人（平成30年4月末現在）の都市である。平成16年に健康都市宣言を行い、世界基準の健康都市を目指している。そのような背景の下、公共施設にAEDを設置したが、休日や夜間には数カ所しか利用できない状況にあった。

この問題を解決するために、24時間使用できるAEDの設置場所を検討した結果、市民に周知しやすく、市内に点在しているコンビニエンスストアが最適であると考え、市内の全店舗に設置を行った。

これまで以上に、AEDがどこにあるか把握し、すぐに使える状況にあることは、救命率の向上にもつながる。

一方課題として、市民が広くAEDの使用方法を知らないた

めに自信を持って使えないというものが挙げられた。その解決のために、環境作りの必要性からさまざまな周知や講習を行い、市民の日常にAEDが完全に溶け込むことを最終的な目標として取り組んでいた。

本市においても、健幸のまちづくりに取り組んでいる中で、市民が安心・安全で豊かな生活を営むためにも必要な事業であると感じた。



尾張旭市での視察の様子

LGBTに関する取り組みについて

伊賀市は、松尾芭蕉生誕の地、伊賀流忍者の里として知られる人口9万2477人（平成30年4月末現在）の都市である。

今まで典型的だとされてきた形と違う性の在り方を持つ人を性的マイノリティ（少数者）といい、レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーの頭文字をとってLGBTと呼ぶこともある。最近の調査結果では、約20人に1人がLGBTに当たると言われている。

しかし、当事者は社会の中で偏見や無理解から差別を受け、苦しい思いを抱えたまま、周囲に打ち明けることができずに過ごしている現状がある。

全ての人が、個人として、性の多様性が認められ、自分らしく生き生きと豊かで充実した生活を送ることができるまちづく

りに向け、性的マイノリティの支援施策・事業等の取り組みを行っていた。具体的には、同性カップルのパートナーシップ宣誓受領、[※]ALLY（アライ）の取り組みである。

国籍や人権、年齢や価値観などについても同様であり、さまざまな多様性について理解を深めることが必要であると感じた。

[※]ALLYとは、LGBTに代表される性的マイノリティを理解し、支援するという考え方やその考えを持つ人のこと。



市役所や学校に掲げられているALLYステッカー

視察を行った他の自治体

○大阪府泉大津市

「総合計画策定への市民参画」について

所管事務調査の報告

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、5月14日から16日までの3日間、
神奈川県厚木市、静岡県島田市および埼玉県白岡市の調
査を行いました。

ICT教育推進事業について

小学3年生頃から学習内容が多くなり、さらに難しくなってきたりしている状況の中で、児童間の理解度に格差が生じ授業の進め方が難しくなってきた。

そこで厚木市は、児童が個に応じた学習ができないか、学校教育部会などで話し合い、児童の興味のあるタブレットを利用した演算教材『おさらい先生』の導入を決定した。放課後の教室を利用し、市内の小学3年生を対象に学習習慣および基礎的・基本的な学習内容の定着を目指して、平成29年度、市内全小中学校に導入し、各学校2グループに分割し隔週1回実施している。

「おさらい先生」を実際に体験したところ、とても楽しく、優しい問題から徐々に難しい問題になっていくので、自分のペ

ースで復習でき、繰り返しすることで達成感や喜びが大きい。本市も、小中一貫教育を進めて行く上で、ICT教育が必要で厚木市と同様のタブレット活用を目指すのであれば、有力な選択肢の一つになると考えられる。

廃校を活用した都市住民等との交流事業について

島田市笹山小学校は、少子高齢化が顕著になり、平成12年頃から危機感を持った住民有志が、地域活性化のための取り組みをスタートさせたが、目に見えた成果が上がらず廃校となった。

しかし、「学校は地域の拠点」という住民の強い思いがあったことが、現在の学校利活用の原点となっている。

廃校後の利活用方法を自治会・町内会等と情報交換を行い、住民への情報提供を通じて地域ぐるみで管理運営をすることに配慮し、受け皿会社「企業

組合くれば」を設立し、「山村都市交流センターささま」を平成22年4月に開館している。

本市においても、学校再編は早晚避けて通れない問題であり、その際、対象となる地域住民に情報の提供等しながら、学校の利活用と地域の活性化を同時に検討することが大事である。



山村都市交流センターささまでの視察の様子

高齢者福祉・交通弱者対策について

「のりあい交通運行事業」

白岡市は、循環バスを平成11年から運行開始したが利用者が少なく、平成19年3月に廃止された経緯がある。市民の交通手段確保として、同年7月から

「乗り合いタクシー」の導入を検討しながら、市民検討会議やアンケート調査などを重ねた結果、地域公共交通の充実を図る際には、「利用者は応分の負担はするべきである」という回答の割合が比較的高い傾向にあった。

平成26年10月からデマンド交通実証運行開始、住民の意向を確認しながら検討委員会を開催している。

本市にも交通弱者がたくさんいることを踏まえ、市はしっかりと情報収集し、改善や見直しをする必要がある。



白岡駅構内にて

所管事務調査の報告

産業建設委員会

産業建設委員会では、5月15日から17日までの3日間、
宮城県大衡村・女川町および埼玉県草加市の調査を行いました。

企業立地促進について

大衡村は宮城県の北部、仙台市中心部から25kmに位置し、東北新幹線、国道4号、東北自動車道等の仙台北部道路を利用し、仙台港や仙台空港に直接乗り入れができるアクセスの良い村である。ここに平成12年、3社合併のトヨタ自動車東日本株式会社が生じ、それに伴い、第1工業団地が大衡村に、第2工業団地が隣接する大和町にまたがり造成され、仙台北部中核工業団地郡が形成された。その充足率はほぼ100%である。

造成費用は国および県からの助成制度を活用した。

企業誘致活動は宮城県の立地セミナーへの参加および企業誘致部局への職員派遣、また、近隣自治体との協議会設置、企業からの引き合いへの迅速な対応、個別企業訪問の実施等あらゆる

活動を行った。

多くの企業を誘致できたのは、宮城県の政策に合致すべく早急に対応した、大衡村および近隣自治体の努力のたまものであると推察する。今後この地は、ますます発展することが予想される。

本市においても企業誘致は、雇用と人口増が見込まれる大きな事業であるが、道路拡張整備などのアクセスの課題も残る。



大衡村での視察の様子

地方卸売市場整備事業について

女川漁港は金華山の好漁場を有し、全国有数の主要漁港として、これまで養殖ギンザケ水揚げ日本一、サンマ水揚げ本州一という実績の下、発展してきた。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、魚市場・水産加工場が甚大な被害を受けたため、新女川町地方卸売市場の建設に平成25年から着手し、東荷捌場、管理棟、中央荷捌場と段階的に整備されてきた。そして、昨年4月に西荷捌場が完成し、全面的に使用が開始され、敷地内の高度衛生管理ができる施設となっている。

鳥の侵入防止、車両や乗り入れ関係者も手や長靴を洗浄し、体温を計測してから入場するなど、厳しい管理水準で出入りするものを制限している。

また、高度衛生管理型魚市場

として水揚げから搬出するまでの時間短縮、卸売り業務を効率化するための最新情報管理システムの導入、そのほか排気ガスが出ない電動フォークリフトや魚に傷をつけないシャベット氷を製造するスリラー製氷機など、HACCP（ハザップ）対応の高度な機能・技術が多数導入されている。

本市においても少子化で人口が減少し、魚食普及が進まず魚価が低迷する中、高値で取引のできる水産物の海外への輸出の拠点として、高度衛生管理型魚市場の導入に対して、今後、検討・協議していく必要がある。

視察を行った他の自治体

○草加市（埼玉県）

「観光推進事業（国指定名勝「おくのほそ道の風景地草加

松原」事業）について



女川地方卸売市場での視察の様子

平成30年第2回定例会で審議された議案等一覧

※全員一致は*、賛否が分かれた案件は賛成○・反対◆で記載

福永議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

議案番号	件名	氏名																議決結果					
		坂元茂教	東勝義	西田義哲	新宮領實	前原五男	山本敏勝	斉藤佳代	恒吉太吾	東伸行	井元伸明	西森三義	吉村重則	前之園正和	松下喜久雄	高橋三樹	高田チヨ子		木原繁昭	下川床泉	新川床金春	福永徳郎	
46	指宿市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	承認
47	指宿市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	承認
48	指宿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	◆	○	○	○	○	◆	◆	—	—	承認	
49 ～ 67	農業委員会委員の選任について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意
68	柳田小学校プール移設工事（建築）請負契約の締結について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意
69	山川中学校体育館大規模改造工事（建築）請負契約の締結について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意
70	指宿商業高等学校体育館大規模改造工事（建築）請負契約の締結について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意
71	指宿市税条例等の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
72	指宿市子ども医療費助成条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
73	指宿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
74	指宿市体育施設条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
75	平成30年度指宿市一般会計補正予算（第2号）について	修正案	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	—	否決	
		原案	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○	—	原案可決
76	財産の処分について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意

【請願書】

1	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	◆	◆	◆	○	○	◆	◆	◆	◆	○	○	—	不採択
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

【陳情書】

5	隣地建物崩壊に関する陳情書	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	不採択
6	広報いぶすきの地熱特集での井戸の再掘削費用を市が持つのか、発電事業者が持つのかの記述があいまいであるため、どちらが費用負担をするのかを明確にすることを求める陳情	◆	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	○	◆	○	○	◆	◆	◆	◆	○	○	—	不採択		
7	指宿市によって行われた地熱資源量調査結果が非公開とされ、またそのきっかけとなった指宿市からの調査会社への問い合わせに公印ではなく私印が押されているなど不合理な点が多いため、その非開示理由を100条委員会で調査することを求める陳情	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	不採択

* 傍聴においでください *

平成30年第3回定例会（9月議会）が下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	9月3日(月)
総務水道委員会	9月6日(木)
文教厚生委員会	9月7日(金)
産業建設委員会	9月10日(月)
一般質問	9月18日(火)・19日(水)・20日(木)
委員長報告・表決	9月28日(金)

※会議は午前10時から開催される予定です。
日程等は変更されることがありますの、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせ下さい。
TEL 22-2111（内線511・512）

編集後記

今回の西日本豪雨災害で甚大な被害にあわれた多くの皆さま方に対しお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。一刻も早い復興を願っております。

今夏は、各地で最高気温が更新される猛暑となっております。水分補給をこまめにし、熱中症に気を付けてお過ごしください。

広報特別委員 東 勝義